国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

平成２９年６月２５日
岩木川改修１００周年記念事業実行委員会
（事務局）青森河川国道事務所

岩木川を船から巡視します

～地元自治体や河川協力団体、報道機関と合同で実施～

岩木川改修事業１００周年記念事業の一環として、船上巡視を関係市町村及び関係団体と合同で実施します。
当日は、報道機関の方にも乗船していただき、巡視状況の取材と併せて、普段見ることの無い川の中から川の状況を見ていただくこととしています。

＜船上巡視の目的＞
① 沿川首長等や関係者（河川協力団体）と川の中から視察し、その状況を共有
② 河岸等の危険箇所確認、河川管理及び許可施設の点検
③ 今後の岩木川のあり方、川の利活用（イベント含み）を考えるための調査
④ 岩木川の状況を撮影記録

１．日　時　：６月２７日（水）１０：００～１５：３０（巡視予定時間）
　　：６月２８日（木）　９：３０～１６：３０（巡視予定時間）

２．巡視区間：２７日　岩木川上流　４９．０ｋｐ～３６．２ｋｐ
（清瀬橋上流）　（保安橋下流）
：２８日　岩木川下流　３０．２ｋｐ～０．０ｋｐ
（鶴田町大巻地区）（十三湖入口）

３．実施内容：別紙のとおり
船外機付きゴムボート３艇による河道内の巡視
※今回は、事前の調査により、航行の安全が確保された区間で実施

４．参加機関：
●岩木川改修１００周年記念事業実行委員会
・弘前市、五所川原市、つがる市、藤崎町、板柳町、鶴田町、中泊町、西目屋村
・青森河川国道事務所、岩木川ダム統合管理事務所
●河川協力団体
●報道機関
※悪天候等、現地条件によって、巡視を中止する場合があります。
また、巡視行程上、時間が変更となる場合があります。

５．そ の 他：今回の記者発表を参考にされて、一般の方々が河川を利用する際は、水量や土砂の堆積などの状況によっては航行が困難な箇所（橋梁部や樹木など）もあるため、下記に問い合わせの上利用することをお勧めします。
（出張所連絡先）　五所川原出張所　０１７３－３４－２７３８
藤崎出張所　０１７２－７５－３３１４

＜発表記者会：　青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
電話　０１７－７３４－４５２１（代表）
副所長（河川担当）　安部　剛　（内線２０４）
河川管理課長　工藤　尚武　（内線３３１）

岩木川船上巡視（上流）

平成３０年６月２７日(水)10:00~15:30

午後の部
集合場所　右岸43.0k　板柳河川公園
集合時刻　13:30
巡視開始　13:40
巡視終了　15:00
巡視後、事務局の車で集合場所へ移動
解散（15:30）

午後の部出発地点
右岸43.0k　板柳河川公園

午後の部到着地点
左岸36.2k　保安橋下流

乗換地点
左岸40.0k　りんご大橋下流

午前の部到着地点
右岸46.0k　新鳴瀬橋下流

午前の部出発地点
左岸49.0k　清瀬橋上流

午前の部
集合場所　右岸49.0k　清瀬橋上流
集合時刻　10:00
巡視開始　10:10
巡視終了　11:00
巡視後、事務局の車で集合場所へ移動
解散（11:30）

第3区
3．8km(40分)
15:00　←　14:20

第2区
3．0km(30分)
14:10　←　13:40

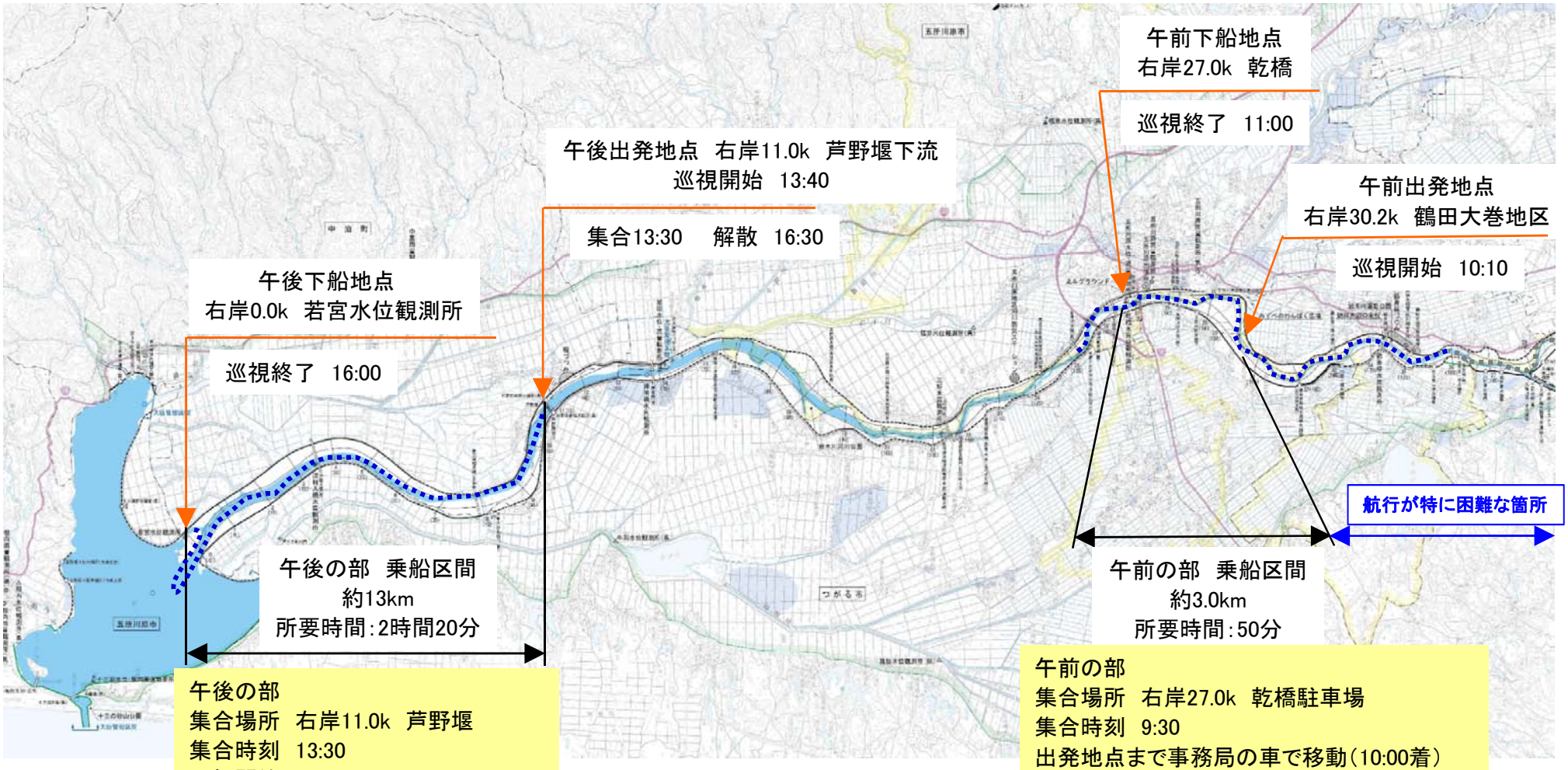
航行が特に困難な箇所

第1区
3．0km(40分)
10:50　←　10:10

岩木川船上巡視区間全長＝9．8km

※安全性を考慮し、巡視区間を設定
※一般で利用される際は、出張所への相談をお勧めします
※記載の時間は、おおよその目安です

岩木川船上巡視【五所川原出張所管内】
平成３０年６月２８日（木）9:30～16:30



午後の部
集合場所　右岸11.0k　芦野堰
集合時刻　13:30
巡視開始　13:40
巡視終了　16:00
事務局の車で集合場所へ移動
集合場所到着、解散（16:30）

※安全性を考慮し、巡視区間を設定
※一般で利用される際は、出張所への相談をお勧めします
※記載の時間は、おおよその目安です

午前の部
集合場所　右岸27.0k　乾橋駐車場
集合時刻　9:30
出発地点まで事務局の車で移動（10:00着）
巡視開始　10:10
巡視終了　11:00
下船地点で解散（11:10）

つなげよう！まもろう！ あおもりのかわとみち
やさしさづくり
平成２９年１０月６日（金）第４６８号
青森河川国道ニュース

岩木川を船から点検





河川協力団体や地元自治体と合同で実施



■ 危険箇所などを点検

9月29日（金）、岩木川で活動する河川協力団体や地元自治体と合同で船上巡視を実施しました。

巡視は2艇の船に分かれ実施し、参加者等が河岸の浸食・樹木等の繁茂状況、護岸等の状況を水面から確認し、危険箇所などが無いか点検を行いました。

■ 点検を終えて

今回の巡視結果をもとに、河川管理施設の状況について改めて把握しました。

また、来年改修100周年を迎える岩木川でのイベント内容の検討や河川協力団体の活動内容の充実化を図ると共に、川下りなど行う一般の河川利用者へ、実施する際の注意点などを情報提供していく予定です。

■巡視区間（15.0km）城北大橋上流せせらぎ広場（岩木川右岸51.2kp:弘前市）～保安橋下流（岩木川左岸36.2kp:鶴田町）
■参加機関○河川協力団体:北地区コミュニティ会議、（株）大成コンサル、岩木川環境公共ネットワーク協議会
○自治体:弘前市、板柳町、鶴田町

参加者の声



「天気はあいにくの小雨でしたが、みずべの学習広場を出航し板柳河川公園まで無事到着できました。山があり、降った雨が川になり、海へと流れ着きます。私は海釣りが好きで、休みとなれば船に乗り日本海へ魚を求めて出掛けます。魚は海水が濁っていたり、ごみが浮かんでいたりすると釣れません。だから人間は「山・川・海」を汚してはいけないのです。

今回初めて岩木川を船上から巡視させていただきましたが、綺麗なシロサギ、カモが沢山いました。雨の影響もあり水は若干濁って魚は見えませんでしたが、岸辺にはゴミも少なく、臭いもなく、大変有意義な時間を過ごさせていただき、ありがとうございました」

河川協力団体　（株）大成ｺﾝｻﾙ代表取締役　石澤　幹夫様より